

平成27年12月

大野市教育委員会定例会

会議録

日 時：平成27年12月24日（木）午後3時00分～4時20分

場 所：大野市役所 談話室

平成27年12月24日

大野市教育委員会12月定例会

【大野市教育理念の唱和】

1. 開 会

会議録署名人 清水委員 妙願委員

2. 11月定例会教育委員会の会議録の承認について

3. 委員長及び教育長の重要事項報告

4. 議案第37号 平成28年度教職員人事異動方針案

5. 付議事項

1) 12月市議会の報告について

2) 1月の主な行事予定について

・1月定例会教育委員会 1月28日(木)午後3時から 談話室

6. その他

1) 12月の業務報告について

2) 指定学校の変更申請の許可について

7. 閉 会

<出席者>

| | | |
|----------|------------|-----------|
| | 委員長 | 洞 口 幸 夫 |
| | 職務代理者 | 清 水 美 那 子 |
| | 委 員 | 山 川 秀 |
| | 委 員 | 妙 願 貴 子 |
| | 委 員 | 松 田 公 二 |
| 事務局（説明者） | 教育長（再掲） | 松 田 公 二 |
| | 事務局長 | 小川 市右エ門 |
| | 教育総務課長 | 木戸口 正 和 |
| | 学校教育審議監 | 道 鎮 栄 一 |
| | 生涯学習課長 | 宮 越 剛 生 |
| | 〃 文化財保護室長 | 中 村 りえ子 |
| | 〃 スポーツ振興室長 | 砂 子 淳 一 |
| （書 記） | 教育総務課課長補佐 | 山 田 靖 子 |

【大野市教育理念の唱和】

【開会・点呼】

【委員長】定刻になりましたので、ただ今から、12月定例教育委員会を始めさせていただきます。

歳の瀬を迎え、何かと気ぜわしい中、皆さん方には、お元気でご出席いただき、誠にご苦労様でございます。

また、月初めの市長さんとの語る会、そして校長会との懇談会も大変ご苦労様でした。ありがとうございました。

今年の世相を表わす漢字が先だって発表されました。「ウかんむりに女」の「安」という字でした。

私なりに今年の学校教育を振り返り、どんな漢字で表わすかということ、それは、正にこれとぴったり、「安」にふさわしい年だったように思います。

11月定例会でもお話したので詳しくは申しませんが、子ども達について全く心配するような事故や事件も聞かなかったし、むしろよく頑張っている、新聞に出たようないい話ばかりでした。

特にこの字を意識したのは、学校訪問の時、子ども達が見せてくれた元気な姿、そして学校運営について語る校長の姿からそれを強く感じました。

今、子ども達は楽しい冬休みを迎えています、これからもずっと長く「安」の続く日を期待したいものです。

【局長】清水委員の12月22日までの任期満了に伴い、先般の12月議会で、再任の承認をいただきましたので、ご報告します。

ここで、清水委員より就任のご挨拶をお願いします。

【委員】12月22日に教育委員としての辞令をいただきました。引き続きになりますが、今まで以上にご指導いただきながら、務めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【会議録署名人】

【委員長】本日の会議録署名人は、清水委員さん、妙願委員さんのお二人にお願いすることにします。

【11月定例会の会議録の承認について】

【委員長】 それでは、2番目の11月定例教育委員会の会議録の承認について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

【教育総務課課長補佐】 11月の定例教育委員会の会議録について、説明します。

――<概要説明>――

【委員長】 11月定例会の会議録について説明がありました。一部修正がありましたが、他にお気づきの点がありましたらお願いします。

特に修正等はないようですので、11月定例会の会議録を承認してもよろしいですか。

――<異議なし>――

【委員長】 では、11月定例教育委員会の会議録について、提案のとおり承認します。

【委員長及び教育長の重要事項報告】

【委員長】 続きまして3番目、委員長及び教育長の重要事項報告に入ります。

私のほうからは、特にございませぬ。

【教育長】 歳の瀬を迎え、お礼を申し上げたいと思います。現在、教育委員会では、大きな課題として、学校再編、教育大綱、文化会館の在り方など重要な案件を抱えています。

今年4月から、定例教育委員会に加え、総合教育会議を設置することが義務付けられました。学力・学習状況調査などを議題として開催し、市長の考えを聞くことができました。

また、各学校の訪問指導に当たっては、委員の皆さんが子ども達や教職員を上手に褒めていただいています。隔年ではありますが、公民館へも訪問いただき、多角的な経営が必要な公民館にとって大変有益なご指導をいただきました。また、高山市の公民館の視察研修や各種イベントにもご参加いただき、適切なご指導ありがとうございました。

事務方には、笑顔で、時には叱咤激励いただいておりますが、思いやりのあるお気持ちでやる気につながっています。おかげ様で事務方が誠心誠意やっていることで、大野市の教育がしっかり支えられていると思っています。今後とも、より一層のご支援ご指導をお願いします。

委員の皆様、事務方も含めご尽力に感謝し、健やかな、幸多き年となりますことをお祈りして、お礼方々挨拶とさせていただきます。

【議 事】

【委員長】では、4番目の議事に入ります。

議案第37号 平成28年度教職員人事異動方針案について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

【学校教育審議監】議案第37号について、説明します。

——<議案第37号説明>——

付け加えて、福井県の平成28年度公立学校教職員人事異動方針案につきましては、明日午後開催の市町教育長会議で示され、決定する予定です。それに先立ち、口頭で「来年度の方針案は平成27年度と根本的には変わらない」という連絡を頂いています。

【委員長】ただいま議案を説明いただきました。何か質問はありませんか。

県の方針を基に作成したとあるので、間違いはないと思いますが、3番目の「広域人事」の中身、管理職、教諭、事務職、養護教諭、どのように考えているのか、答えられる範囲で聞かせて下さい。

【学校教育審議監】平成28年度に向けて奥越の一般教諭、管理職等について具体的な数値目標は示されておらず、ブロック間の異動についても数値は示されていません。

予想されることは、一般職員については、大体これまでと合わせた人事になると思います。

また、来年2月にならないとはっきりしませんが、児童生徒数の動向によって学級数が少なくなる可能性があります。

いずれにしても、例年のように人事交流はしなければならないと考えています。

【委員長】他に質問等はありませんか。

質問がないようなので、議案第37号 平成28年度教職員人事異動方針案について、承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

それでは、議案第37号 平成28年度教職員人事異動方針案について、提案どおり承認することにします。

これで、議事は終了しました。

次に、5番目の付議事項、一番目の12月市議会の報告について、議題とします。事務局の説明をお願いします。

【局長】では、12月市議会の報告について説明します。

今議会では、一般質問には10人の議員が立たれ、教育委員会部局では、2人の議員の質問について答弁を行いました。

——<資料説明>——

【委員長】このことについて、ご意見ご質問等はありませんか。

議員の学校再編の質問の答弁にあるように、将来的には「中高一貫」も考えていくのですか。

【局長】環境が整った段階で、採り入れたいと考えています。

【委員】大野高校は定員が減り1学年4クラスになるといううわさがあります。私は大野高校の規模として4クラスは最低必要と思っており、将来、奥越地域で再編が行われるのではないかという危機感を持っています。これからは、小中一貫だけでなく中高一貫についても見定めていかないといけないと感じています。

【教育長】定数の削減と高校の再編について市長と話をする機会があり、このことはこれからの課題だということを経験しました。

今後とも一貫教育まではいかなくても、連携教育はしっかり進めてまいりたい。

【委員】小山幼稚園が休園になった場合、在園児は他の幼稚園に行くことになるのですか。

【教育総務課長】これまでの経過を説明しますと、5名以下が3年以上続いた場合休園という慣例に基づき、乾側幼稚園が4名という状態が3年間続き、平成24年度より休園とさせていただきました。

小山幼稚園は、現在、3歳児1名、4歳児1名、5歳児4名、合計6名となっておりますが、5歳児が卒園する平成28年度は、2名となります。このため、9月24日の小山地区区長会で休園の可能性について説明しました。その後、12月11日の区長会で、平成28年度の園児募集の結果も入園希望はなく、2名の園児でも園の運営には幼稚園教諭2名が必要であるため、休園としたい旨の説明をしました。

その際、特に意見がなかったため、了解いただけたと考えています。

阪谷幼稚園については、現在園児が1名、入園希望もなかったのですが、阪谷保育園と一体的に運営しているため、このまま継続します。

富田幼稚園は、現在、園児数は4名、入園希望は1名。平成28年度は4名となりますが、ここも荒島保育園と一体的に運営しています。

上庄幼稚園は、現在3歳児2名、4歳児2名、5歳児5名で来年度は4名となります。

小山幼稚園の在園児2名は、いずれも偕生慈童苑の入所児童で、休園の可能性について施設へ説明に伺いました。小山幼稚園が休園になった場合は、上庄幼稚園に変更しようかという話もされてきました。

【委員】上庄幼稚園も、新年度の入園希望はないのですか。

【教育総務課長】はい。新年度の入園希望は、公立幼稚園では富田幼稚園の1名だけです。私立の大野幼稚園が7名、旭幼稚園が0で、公立私立合わせて幼稚園全体で8名です。

【局長】共働き率が高いからでしょう。

【教育長】保育所の入園基準が緩和され、保育所に入りやすくなったのではないですか。

幼稚園も延長保育ができるようになったのに、なぜ、幼稚園の入園児が減っていくのか、理由を考えてみる必要があると思っています。

【委員】低年齢児は、保育園から幼稚園に変わるとするのが難しい。それで、私立幼稚園は2歳児も預かっているようです。

【委員長】他に質問はありませんか。なければ、12月市議会の報告については、これで終わります。

では、次に付議事項の二番目、1月の主な行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<課、室長 1月行事予定説明>——

【委員長】1月の行事予定について各課から説明がありましたが、質問や意見はありませんか。

1月定例教育委員会は、1月28日、木曜日、午後3時からという提案ですが、よろしいですか。

——<異議なし>——

では、1月の定例教育委員会は、1月28日、木曜日、午後3時からとします。

質問がなければ、6番目のその他の一番目、12月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。

——<課、室長 12月の主な業務報告説明>——

【委員長】12月の主な業務報告について、説明いただきましたが、質問等はありませんか。

【委員】12月に大野城へ入館する人はいるのですか。

【文化財保護室長】観光客が、土、日は150人～200人ほど来ているようです。平日は10人、20人ということもあるようです。

【委員】土日の入館者が多い日は、館の職員がトイレに行く暇もないくらいだそうです。

【文化財保護室長】これまで、土日祝日と天気のいい日は団体客が500人を越える日もありました。職員は1人なので、入館者が100人を越えるととても忙しいと聞いています。

【教育長】雪が降らないので、急遽12月は開館することにしましたが、凍結の恐れがあるので、降雪がなくても1月は閉館しようと考えています。

【委員長】他にありませんか。

特にないようなので、次、二番目の指定学校変更申請許可について、事務局の説明をお願いします。

【学校教育審議監】指定学校の変更申請が2件ありました。適当と判断し、許可しておりますので、報告させていただきます。

【委員長】申請を許可したという報告でした。

それでは、本日予定された項目について全て終了しましたが、事務局、他に何かありますか。

【教育総務課長】次回、1月28日の定例教育委員会で教育大綱案を提案させていただく予定をしています。その後、総合教育会議で調整することになりますが、担当である企画財政課は、2月4日（木）開催で調整しているようなので、日程調整をお願いします。

【委員長】他にありませんか。

なければ、以上で、12月定例教育委員会を終了します。どうもご苦勞様でした。

午後4時20分終了

平成28年1月28日

(清水委員)

(妙願委員)